

公益財団法人富徳会 第15回定時評議員会議事録

- 1 日 時 2024年6月25日(火) 午後3時55分～午後5時45分
- 2 会 場 東京都千代田区内神田1-10-6 一世会館ビル シャン・ドゥ・ソレイユ 会議室
- 3 評議員現在数及び定足数 現在数5名 定足数 3名

出席評議員数 5名
(出席評議員) 藤田 雄三、眞木 吉信、朝田 芳信、向井 美恵、氏家 高志
(出席監事) 上林 典子、大橋 常男
(出席理事) 小林 健二郎、柳橋 憲夫

4 議 案

決議事項 第1号議案 「2023年度事業報告及び決算報告の承認」の件
第2号議案 「任期満了に伴う評議員選任」の件
報告事項 後記の通り

5 議事の経過及びその結果

(1) 定足数の確認等

柳橋常務理事が出席者の確認を行い、評議員現在数5名のうち、5名全員の出席があり定款第26条第1項の規定に定める定足数を満たしており、本評議員会が成立する旨を報告した。

(2) 議長と議事録署名人の選出

柳橋常務理事から定款第21条第2項の定めにより、藤田雄三評議員が本評議員会の議長を務める旨を説明し、藤田議長により議事進行が行われた。ついで藤田議長が議事録署名人2名の選出について諮ったところ、眞木吉信評議員、朝田芳信評議員を出席評議員全員一致で議事録署名人に選出した。

(3) 議案の審議状況及び議決結果等

(決議事項)

第1号議案 2023年度事業報告及び決算報告の承認の件

議長の指名により、小林理事長より事業概要について説明がなされ、次いで、柳橋常務理事から資料(2023年度事業報告及び決算報告：2023年4月1日から2024年3月31日まで)に基づいて詳細な説明がなされた。特に、以下の2点について詳細な説明がなされた。

第1点は、研究助成事業の募集において、新型コロナウイルス感染症が第5類に移行した5月以降に応募者が増加し、昨年度は応募が無かった海外歯科保健医療活動助成2件を含めた84件の応募があり、所定の28件の助成と2件の学会奨励助成を行った。また、先の第34回理事会で承認された「フォローアップ助成」については、準備が整い2024年6月から募集を開始する。

第2点は、決算報告において、所有の一部の債権で償還があったが、保有株式の配当増と株券の貸借取引の継続により主要な収益源を確保し、予算に対して2,605千円の増収となった。新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴う、対面での会議の再開やフォローアップ助成の準備費用を考慮した予算計画としたことから、事業費、管理費ともほぼ計画通りで、一般正味財産期末残高は前年より2,390千円増加し、383,536千円となった。

続いて議長の求めに応じて監事を代表して大橋監事より事業報告及び決算報告に関する監査の結果について、同資料13頁記載の監査報告書の内容に基づき報告がなされた。その後質疑が行われ、議長はその可否を諮ったところ、異議なく議案を原案通り出席者全員一致で承認可決した。

第2号議案 任期満了に伴う評議員選任の件

議長の指名により、柳橋常務理事は定款第18条第1項の定めにより当財団の評議員の全員

が、本評議員会の終結と同時に任期満了となり、改選の必要がある旨を説明し、推薦候補者資料に基づき評議員候補者ごとに詳細に説明した。よって議長は候補者ごとに可否を諮ったところ、それぞれ出席評議員全員一致をもって、次の者を評議員に選任することを決定した。

評議員 藤田 雄三（重任）、評議員 眞木 吉信（重任）、評議員 朝田 芳信（重任）
評議員 向井 美恵（重任）、評議員 氏家 高志（重任）

（報告事項）

柳橋常務理事は、配布した資料に基づき、つぎのとおり詳細に報告した。

①2024年度事業計画及び事業予算について

小林理事長から2024年度の全般方針および事業概要の説明があり、その後、議長の指名により柳橋常務理事から、資料（2024年度事業計画書、事業予算書）に基づいて当該年度の事業計画と事業予算について詳細な説明がなされた。事業計画においては、歯科保健医療の将来を担う若手研究者を強力に支援するために、2024年度から3年毎に従来の研究助成を受けた方を対象とした新たな「フォローアップ助成（助成期間：3年、助成額：総額100万円）」を実施する旨が説明された。

また、事業予算においては、世界経済の行方が不透明であることから、債権・投資信託による収益は前年度並みと考えられるが、保有株式の配当増が見込まれることから、前年度より1,787千円増収の18,344千円を計上すること、また、経常支出はフォローアップ助成の実施により、初年度分の助成金の支出、贈呈式・交流会の開催費用等で事業費が4,000千円増加するが、2022年度の新助成第1期分積立金を取り崩すことで対応する旨を報告し、出席者全員が了承した。

②2024年度研究助成の応募状況について

例年通り4月1日より募集を開始、6月7日に応募締切りとした。例年通り応募の立ち上がりが遅く、応募者の減少が懸念されたが、春期学会終了後の応募が増加し、74件の応募があった旨を報告し、出席者全員が了承した。

③フォローアップ助成について

フォローアップ助成は大学、学会を通しての告知、応募資格者および応募資格者が在籍する教室等への告知を経て6月1日から募集開始した。7月31日応募を締切り、10月3日の選考委員会にて審査、10月中旬の理事会にて、助成者を決定する旨を報告した。当該助成の「告知方法の強化」、「研究成果の論文発表の義務化」等の意見があったが、今回が初めての試みであり、状況を見ながら、より良い助成を目指していくことで、出席者全員が了承した。

以上をもって、全ての審議並びに報告を終了し、午後5時45分議長は閉会を宣した。以上、この議事録が正確であることを証するため、議長及び議事録署名人は次に記名押印した。

2024年6月27日

議 長

藤田 雄三



議事録署名人

眞木 吉信



議事録署名人

朝田 芳信

